パスキーの登録方法（Windows）

事前準備

① Windows PC （Windows 10/11）を用意する
② 職場または学校アカウントの接続状況を確認する
③ Windows Hello を設定する

【職場または学校アカウントの接続状況を確認する】

※必ず、Windows Hello の設定前に確認してください

手順 1. スタートボタン＞設定＞アカウント＞職場または学校へのアクセス にアクセスする

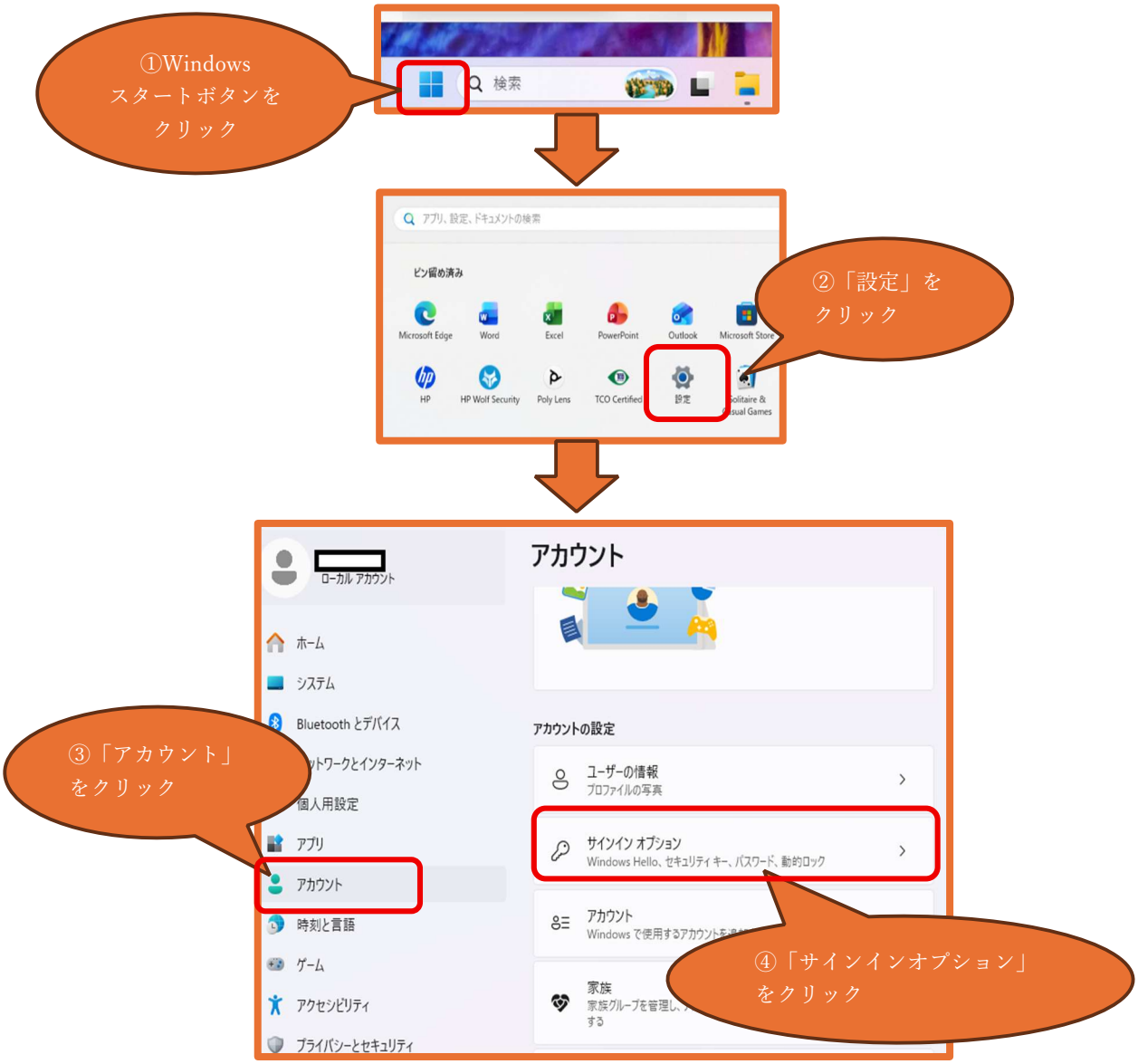


手順 2. 以下の図のように、自分の大学のアカウントが表示されていたら、切断する
表示されていなければ、次の【Windows Hello を設定する】に進む。



【Windows Hello を設定する】

手順 1. スタートボタン＞設定＞アカウント＞サインインオプション にアクセスする

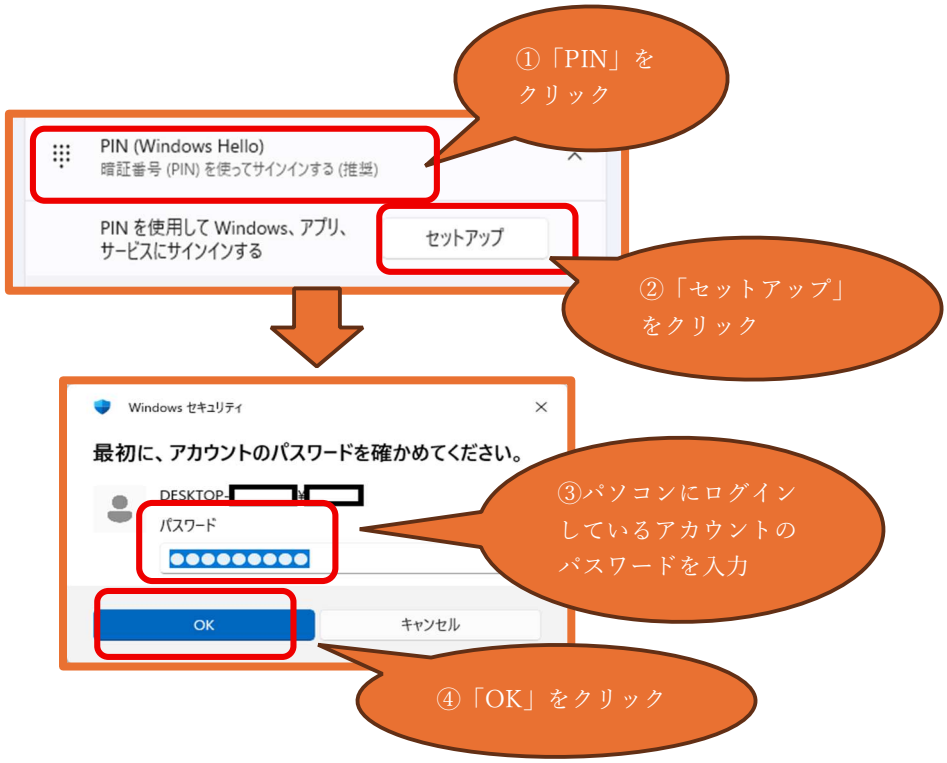


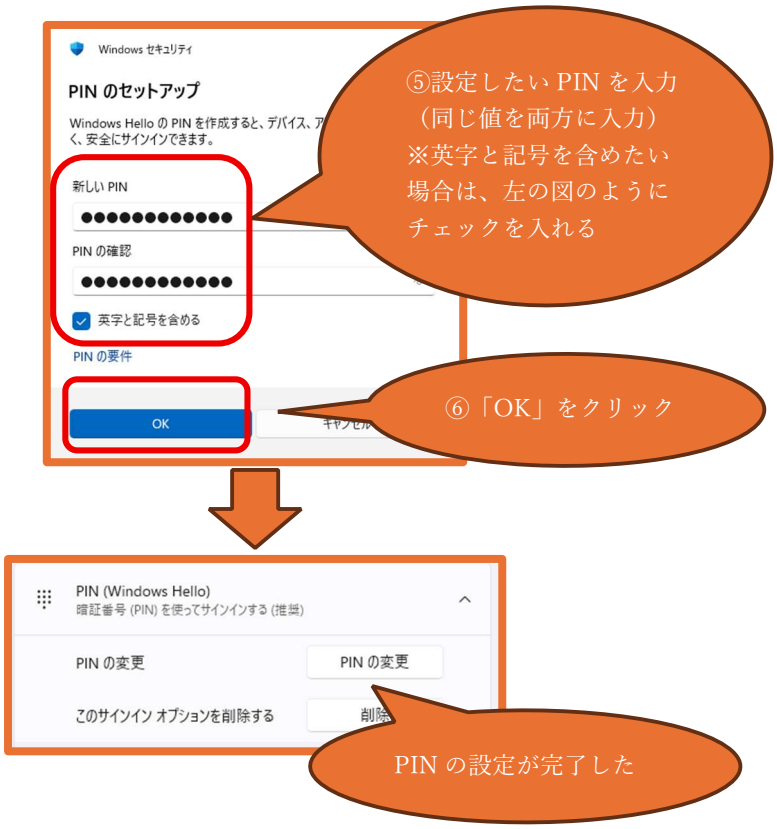
手順 2. Windows Hello を設定する



既に Windows Hello を設定している場合は、新たに登録する必要はありません。
パスキーの設定に進んでください。

Windows Hello の設定の一例として、PIN の設定方法を説明します。
（※デスクトップパソコンなど、指紋認識等の機能が備わっていない・利用できない場合は、「このオプションは現在利用できません」と表示されています。
その場合は「PIN」を選択し、設定してください。）





PIN をクリックし、「PIN の変更」と表示されていれば設定完了です。
Windows Hello の設定が完了したら、パスキーの設定に進みます。

パスキーを設定する

1. Microsoft アカウントにサインインし、パスキー追加の準備をする

手順 1. 下記の URL をクリックすると、ブラウザが起動しサインイン画面が表示されますので、**「パスキーを登録したい岩手大学 Microsoft アカウント（～@iwate-u.ac.jp）」**でサインインし、セキュリティ情報画面を開きます

https://mysignins.microsoft.com/security-info

多要素認証の認証画面が表示されたら、認証を行ってください

（多要素認証の認証方法はこちらを参照してください→多要素認証方法）

手順 2.「サインイン方法の追加」をクリックし、「パスキー」を選択する



手順 3.「Sign in faster with your face fingerprint or PIN」ウィンドウで「次へ」をクリック



2. パスキーを作成する

手順 1.「パスキーを保存する」画面で「続行」をクリック



（重要）

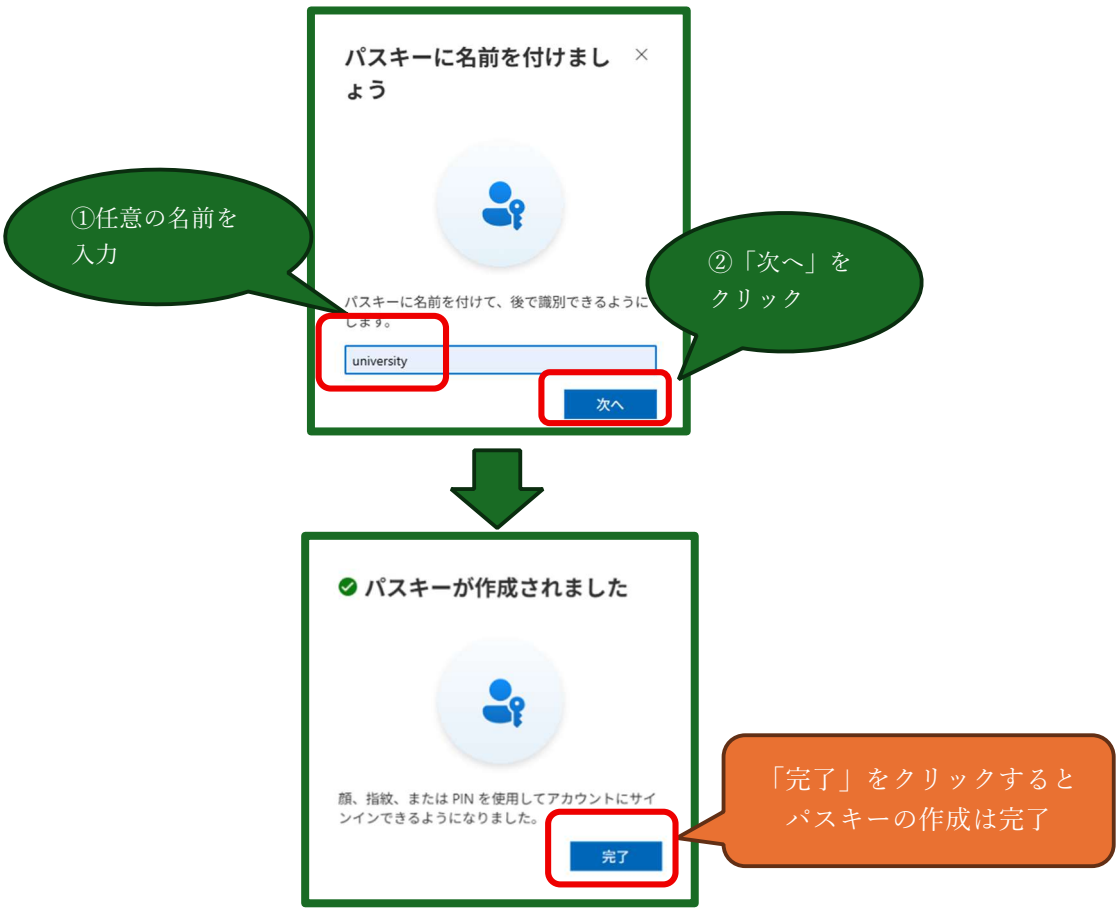
「これは Windows デバイスに保存されます。」と表示されている事を必ず確認してください。表示されていない場合は「変更」をクリックして保存先を変更してください。

手順 2. Windows Hello の認証を行う（以下は、Windows Hello に PIN を設定した例）

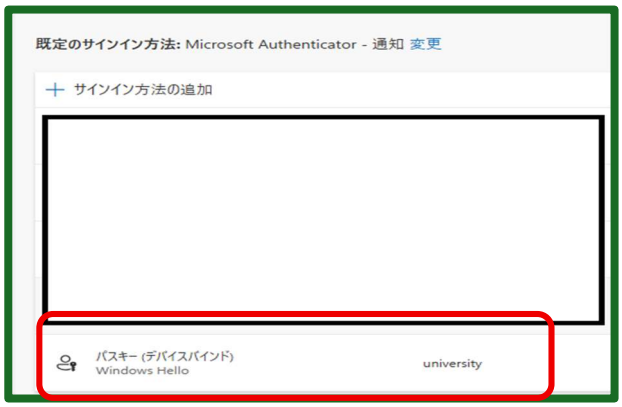


3. パスキーは、パソコン A、パソコン B、スマホ、など、複数の端末ごとに登録することができるため、判別しやすい名前をつけましょう。
（例：コンピュータ名、デバイスの種類、「自宅パソコン」など）

手順 1.「パスキーに名前を付けましょう」画面が表示されるので、自分が判別しやすい名前を入力し、「次へ」をクリックする。未入力の場合はデフォルト名の「Windows Hello 」になる。



「セキュリティ情報」ページで、パスキーが追加されていることを確認してください。



パスキーを使用してサインインできることを確認する

パスキーの登録後、アカウントから一度サインアウトし、Windows Hello の認証によって、サインインできることを確認してください。

（以下は、Windows Hello に PIN を設定した例）

①アカウントからサインアウトし、ブラウザを閉じます



②改めてブラウザを起動し、下記の URL にアクセスします。

「https://mysignins.microsoft.com/security-info」

先ほどパスキーを登録したアカウント情報を入力し、サインインを行ってください。

※Authenticator による認証を求められた場合は、「Microsoft Authenticator アプリを現在使用できません」をクリックしてください。





サインインが完了すれば、確認は終了です。以降は、「顔、指紋、PIN」等の Windows Hello を利用して多要素認証を行うことが可能です。